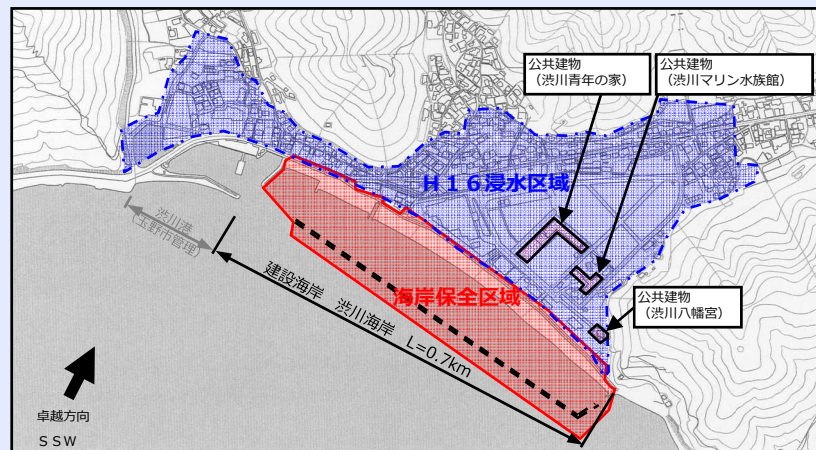


■ 渋川海岸 高潮対策事業

渋川海岸は岡山県の南端に位置する県下最大の海水浴場であり、瀬戸内海国立公園に指定される白砂青松の景勝地である。

平成16年8月に来襲した台風16号の高潮による越波及び海水の流入により、背後の国道430号が冠水・通行不能となり、床上54戸、床下浸水25戸と大きな浸水被害が発生した。このため平成23年度から平成26年度にかけて、高潮による浸水被害を防止することを目的に面的に防護する砂浜の拡張を行い、景観と環境を保全しながら海岸の利用を踏まえた高潮対策を実施した。



■ 事業概要

位置：岡山県玉野市渋川
 施工延長：L=0.7km
 事業年度：第1期 平成3年度～平成5年度 災害関連事業
 第2期 平成5年度～平成11年度 環境整備事業
 第3期 平成23年度～平成26年度 高潮対策事業

■ 施設概要

- 1)人工海浜 <砂浜>35,000m² (平均潮位より陸側)
 <水域>44,000m² (平均潮位より海側)
- 2)護岸 延長 630m
- 3)水叩 延長 611m、幅3m (セラミック舗装)
- 4)潜堤 延長 634m
- 5)突堤 2基
- 6)養浜砂 306,000m³

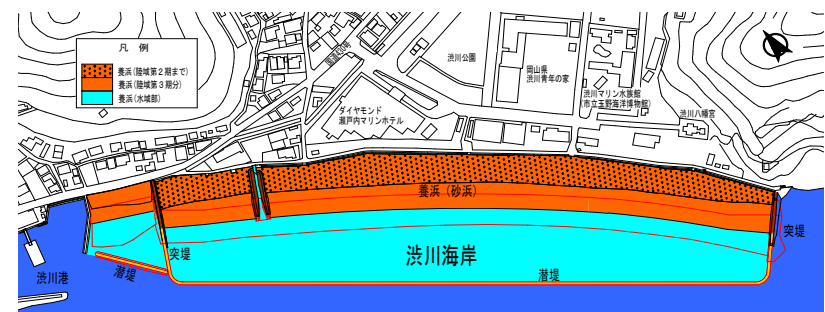
■ 景観の変化



■ 施工状況



■ 平面図



■ 標準断面図

